

## 平成 29 年度水産油脂資源講演会記録

本会では 8 月 25 日、アイビーホール青学会館（東京）において、「平成 29 年度（第 69 回）水産油脂資源講演会」を開催しました。

本年は、資源の回復が期待されるマイワシの動向についてご講演をお願いしました。また、マイワシ資源が復活した場合に最大の水揚げ港となる釧路市の水産物処理能力、最近問題となっている日本近海における公海での外国漁船による漁獲状況について、それぞれ専門の先生にご講演いただきました。

講演会には、本会賛助員をはじめ多くの業界関係者にご出席いただきました。

1. 道東沖マイワシ資源増大にともなう釧路港における需給構造の変容  
—「資源の持続的利用」の今日的課題—……………1  
国立大学法人東京海洋大学 学術研究院 海洋政策文化学部門  
准教授 工藤 貴史 氏
  
2. マイワシ資源の動向と今後の見通し……………11  
国立研究開発法人水産研究・教育機構 中央水産研究所  
資源管理研究センター 資源評価グループ  
グループ長 渡邊 千夏子 氏
  
3. 北西太平洋公海域における外国漁船の漁獲と  
浮魚資源の変動について……………23  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
審議役 大関 芳沖 氏